

(社) 日本材料学会
複合材料部門委員会
委員 各位

複合材料部門委員会
委員長 澤田吉裕
担当幹事 藤井 透・高木 均

日本材料学会複合材料部門委員会
第 215 回例会・第 12 回グリーンコンポWG のご案内

拝啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当委員会の諸活動につきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の要領で標記講演会を開催致しますので、ここにご案内申し上げます。今回は近年注目を浴びている植物由来複合材料(グリーンコンポジット)ならびに低環境負荷材料(エコマテリアル)に関する研究に精力的に取り組まれている5名の研究者を講師にお招きして、当該研究分野の現状と課題ならびに今後の将来展望を含めた最新の話題についてご講演していただくことにいたしました。通常の学術講演会とは違って、ゆっくり時間を取り、研究の背景から現在の核心部分、さらには今後の展望まで詳しく聞くことができると思いますので、皆様方、万障繰り合わせのうえ、ご参加のほどお願い申し上げます。

講演終了後には技術交流会も企画しております。講師の先生方を囲んで様々な情報交換をしていただければと考えています。皆様方のご参加をお待ちしています。

敬具

記

日時: 2008 年 1 月 18 日(金)13:00 ~ 19:00

場所: 同志社大学大阪サテライト 大セミナー室

(http://www.doshisha.ac.jp/access/osaka_access.html)

プログラム

- 13:00~13:10 開会の挨拶 複合材料部門委員長
13:10~14:00 講演 1
セルロース繊維強化熱可塑性樹脂
ダイセルポリマー株式会社 板倉 雅彦氏
14:00~14:50 講演 2
天然繊維強化バイオ/ナノコンポジットにおける最新の研究紹介と界面分析方法
(独)産業技術総合研究所 バイオマス研究センター
李 承桓 氏・寺本 好邦 氏・遠藤 貴士 氏
14:50~15:00 休憩
15:00~15:50 講演 3
循環型ウッドセラミックス製造技術の開発
青森県工業総合研究センター 岡部 敏弘氏
15:50~16:40 講演 4
竹繊維を用いたスピーカ用抄紙振動板
パナソニック エレクトロニック デバイス 株式会社 三村 和義氏
16:40~17:30 講演 5
ナノコンポジット材料研究の海外事例紹介と、その手法を用いた竹繊維強化複合材料の機械的特性の改善
同志社大学 大窪 和也 氏

17:40~19:00 技術交流会(会費 4,000 円程度、会場は当日ご案内いたします)

【お問合せ先】複合材料部門委員会 事務局 <composite@imat.eng.osaka-cu.ac.jp>